

緑の国際ボランティア研修 (2019年度)

本研修は、国際緑化活動の重要性や緑の募金が果たす役割について理解を深めることを目指して、タイ国で実施するものです。タイ国では開発行為によって、生物多様性を有する自然林が減少し続けています。タイ国政府による森林政策や違法伐採の撲滅への取り組みは一定の成果を上げていますが、森林減少や劣化に歯止めが効かない状況です。本研修では、地域住民で管理されるコミュニティフォレストの視察、NGO が取り組む植林活動地の視察、植林体験、地域住民との交流活動等を通して、タイ国における森林管理の現状やその背景を学び、人と自然との共生の在り方や持続可能な開発についての考察を深めて頂きます。またラジャマンガラ工科大学の学部生がバディとして支援してくれます。

【主なスケジュール (予定)】

- 8/7 成田発、タイ国バンコクへ空路移動 (現地集合)
- 8/8 現地大学訪問 (ラジャマンガラ工科大学) 訪問、チャイナート県に陸路移動
- 8/9 チャイナート県における森林管理状況の視察、地域住民および民間企業 (LAWSON) と協働での植林活動
- 8/10 パトンタニ県に陸路移動、民間企業 (LAWSON) の環境保全活動に関する講義受講、ナコーンラーチャーシーマー県へ陸路移動
- 8/11 ナコーンラーチャーシーマー県における植林地の視察、地域住民と協働での植林活動
- 8/12 パトンタニ県に陸路移動、研修成果発表会、修了式、成田へ空路移動 (現地解散)
- 8/13 成田着 (午前)

※ 現地集合・現地解散となりますが、随行スタッフが研修員の渡航便に同行します。



期間 : 2019年8月7日(水)～8月13日(火)

定員 : 8名

費用 : 80,000円(航空券代等も含めた金額)※

※ 本研修は「緑の募金 (<http://www.green.or.jp/bokin/>)」の支援を得て実施します

〆切 : **2019年6月13日(木) 必着**

応募資格 : 国際緑化協力に関心がある方、NGO活動に興味のある方など

応募方法 : HP (www.erecon.jp) の募集要項に記載書類をメール・郵送にてご提出下さい。



緑の募金

実施者

主催 : 公益社団法人 国土緑化推進機構 (<http://www.green.or.jp>)

共催 : 特定非営利活動法人 環境修復保全機構 (<http://www.erecon.jp>)

お問い合わせ・申込先

特定非営利活動法人 環境修復保全機構 (ERECON) 担当 : 上野

住所 : 東京都町田市小野路町 2987-1

Tel/Fax : 042-736-8972 E-mail : hq-erecon@nifty.com



<タイ国における森林の現状と取り組み>

1940年代に60%を越えていたタイ国の森林率は、開発に伴う森林伐採により1985年には30%を下回りました。1980年代後半からのタイ国政府の森林政策等が功を奏し、2000年以降の森林率は37%前後を維持しています。しかし、森林率には近年増加しているゴム農園等の人工林が含まれており、依然として生物多様性を有する自然林は減少し続けています。タイ国東北部ナコーンラーチャシーマー県でも、違法伐採を含む自然林の伐採や森林の管理不足により、森林減少・劣化が著しい状況です。森林の減少・劣化は炭素固定量や生物多様性を減少させるとともに、地域における土砂災害等の危険性を高めます。また森林減少・劣化は森林資源の減少を招き、森林に生息する野生鳥獣による農作物の食害等を引き起こします。タイ国政府による森林政策や違法伐採の撲滅への取り組みは一定の成果を上げていますが、森林減少・劣化に歯止めが効かない状況です。

地域住民が「参加」して植林・森林保全を行い、そこで得られる利益等が住民に分配され得る仕組みを持つコミュニティフォレストリー（CF）は、地域住民の生活安定と自然環境および生物多様性の保全に大きく貢献しています。そのため、国連食糧農業機関（FAO）は、地域住民の森林及び管理能力を強化することを目標とした Forests, Trees and People Program（FTPP）を1987年より推進し、125カ国の1万以上の組織や個人が取り組むCFを支援してきました。世界で続く森林減少・劣化の現状を鑑みると、CFへの支援の重要性は今後さらに高まると思われます。しかし、CFでは地域住民の負担と利益分配のバランスが難しく、地域住民「主導」によるCFを成功させるには、地域住民の丁寧な育成が重要です。

環境修復保全機構では地域住民主導によるコミュニティフォレストリー（CF）の取り組みを支援し、薪炭材の確保や非木材林産物の収穫を通じた地域住民の生活安定と、自然環境および生物多様性の保全を両立する森林再生・保全システムを根付かせる活動に取り組んでいます。

・・・ 主催・共催団体紹介 ・・・



公益社団法人
国土緑化推進機構（NALAPO）

国土緑化推進機構は、国土緑化運動を推進することにより、森林資源の造成、国土の保全及び水資源のかん養並びに生活環境の緑化をはかり、より心豊かな国民生活の実現、日本の文化的発展、さらには地球環境の保全に寄与すること及び国際貢献を目的としています。緑の国際ボランティアでは、青少年が緑の募金国際協力事業地のワーキングツアーに参加し、将来、国際緑地協力の場で活躍できる見識豊かな国際ボランティアを養成することを目的としています。（<http://www.green.or.jp/>）



特定非営利活動法人
環境修復保全機構（ERECOM）

環境修復保全機構は、タイ、カンボジア、フィリピン、ネパールを中心にアジア諸国における「農業的・都市的開発と自然環境との調和」を目指した環境修復保全に取り組んでいます。また、環境教育啓蒙の活動を通して、現地の人々が自然資源を持続的に利用していただけることを目的として活動しています。（<http://www.erecon.jp/>）

緑の国際ボランティア研修（2019年度）募集要項（1/2）

<p>本研修は、国際緑化活動の重要性や緑の募金が果たす役割について理解を深めることを目指して、タイ国で実施するものです。タイ国では開発行為によって、生物多様性を有する自然林が減少し続けています。タイ国政府による森林政策や違法伐採の撲滅への取り組みは一定の成果を上げていますが、森林減少や劣化に歯止めが効かない状況です。本研修では、地域住民で管理されるコミュニティフォレストの視察、NGOが取り組む植林活動地の視察、植林体験、地域住民との交流活動等を通して、タイ国における森林管理の現状やその背景を学び、人と自然との共生の在り方や持続可能な開発についての考察を深めて頂きます。また、ラジャマンガラ工科大学の学部生がパディとして支援してくれます。</p>	
研修場所・日程	タイ国・2019年8月7日（水）～2019年8月13日（火）
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 国際緑化活動の必要性や緑の募金の果たす重要な役割についての理解促進（講義・視察） ② タイ国などにおける森林保全・利用を通じた持続可能な開発についての理解促進（講義・視察） ③ NGO（環境修復保全機構）が実施する植林地の視察 ④ 地域住民や民間企業と協働での植林活動 ⑤ 地域住民との意見交換・交流
主なスケジュール（予定）	<p>8/7 成田発、タイ国バンコクへ空路移動（現地集合）</p> <p>8/8 現地大学訪問（ラジャマンガラ工科大学）訪問、チャイナート県に陸路移動</p> <p>8/9 チャイナート県における森林管理状況の視察、地域住民および民間企業（LAWSON）と協働での植林活動</p> <p>8/10 パトンタニ県に陸路移動、民間企業（LAWSON）の環境保全活動に関する講義受講、ナコーンラーチャーシーマー県へ陸路移動</p> <p>8/11 ナコーンラーチャーシーマー県における植林地の視察、地域住民と協働での植林活動</p> <p>8/12 パトンタニ県に陸路移動、研修成果発表会、修了式、成田へ空路移動（現地解散）</p> <p>8/13 成田着（午前）</p> <p>※ 現地集合・現地解散となりますが、随行スタッフが研修員の渡航便に同行します。</p> <p>※ 現地の状況等に応じてスケジュールを変更する可能性があります。</p>
募集人員	8名
参加費用	<p>80,000円（成田空港からの往復航空券代、成田空港使用料・保安サービス料、現地出入国税、海外旅行保険料、現地での移動費・宿泊費を含む）</p> <p>※ 査証代（日本国籍の方は不要）、上記に含まれない諸税等（かかる場合）、パスポート取得に係る経費、予防接種等にかかる経費、成田空港までの国内交通費、現地滞在中の食費、その他個人的な諸経費は含みません。</p> <p>※ 海外旅行保険は環境修復保全機構が規定する補償内容となります。</p>
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> (1) 国際緑化協力に関心があり、NGO活動などに関わっているか、今後関わる意欲のあること (2) 心身ともに健康であること (3) 研修に積極的・自発的に参加し、主体的に集団行動の規律を守れること (4) 住民への配慮を持って現地活動に参加できること (5) 日本語でのコミュニケーションに支障がないこと (6) 18歳以上であること（未成年の方は保護者の同意が必要です。高校生は不可） (7) 特に専門的な林学知識の有無は問わない (8) 基礎的な英語能力を有することが望ましい
応募方法・締切	<p>下記の(1)～(3)の書類を2019年6月13日（必着）で、メール添付にてお送り下さい。郵送でも結構です。</p> <p>【提出物】(1) 緑の国際ボランティア研修参加申込履歴書 (2) パスポートの有効期限記載面のコピー (3) 課題作文「本研修に参加する抱負と研修での経験を今後どのように生かしていきたいか」（課題はA4用紙1ページ以内で簡潔に、和文・英文の両方で作成して下さい）</p> <p>※ 応募書類は研修参加の審査以外に使用することはございません。また応募書類は返却いたしません。</p>
選考等	応募書類をもとに参加者を選考し、メールにて決定通知します。
実施者	<p>主催：公益社団法人 国土緑化推進機構</p> <p>共催：特定非営利活動法人 環境修復保全機構</p>
問い合わせ、応募書類提出先	<p>特定非営利活動法人 環境修復保全機構</p> <p>緑の国際ボランティア研修担当（上野）</p> <p>〒195-0064 東京都町田市小野路町2987-1 電話/Fax：042-736-8972 E-mail：hq-erecon@nifty.com</p>

緑の国際ボランティア研修（2019年度）募集要項（2/2）

ご参加までの主な流れと注意事項

時期	内容
2019年 6月13日（木）必着	<p style="text-align: center;">研修参加のお申込</p> <p>参加希望者 ⇒ 環境修復保全機構</p> <p>「緑の国際ボランティア研修申込履歴書」、「パスポートの有効期限記載面のコピー」を以下の提出先にメール添付でお送り下さい。郵送でも結構です。</p> <p>※ 応募書類の受領後、48時間以内にメールにて受領した旨の連絡をいたします。環境修復保全機構からの書類受領の連絡がない場合、お手数ですが電話にてお問い合わせ下さい。</p> <p>提出先 メール宛先：hq-erecon@nifty.com 郵送先：〒195-0064 東京都町田市小野路町 2987-1 特定非営利活動法人 環境修復保全機構</p>
2019年 6月22日（土）	<p style="text-align: center;">選考結果の通知</p> <p>環境修復保全機構 ⇒ 参加希望者</p> <p>メールにてご連絡致します。</p> <p>※ 選考結果ともにお知らせする指定日までに選考結果確認のご返信がない場合、参加頂けない場合がございますのでご注意ください。</p>
2019年 6月28日（金） （締切）	<p style="text-align: center;">研修参加費のお振込み</p> <p>研修生 ⇒ 研修事務局</p> <p>以下の郵便振替口座のみで受付致します。</p> <p>口座番号：00160-1-427262</p> <p>加入者名：特定非営利活動法人 環境修復保全機構</p> <p>※ 通信欄には必ずご氏名を書いた上で「緑の国際ボランティア研修参加費」と書いて下さい。</p> <p>※ 振込み手数料はご負担下さい。</p> <p>※ 期日までのお振込み確認が取れない場合、ご参加頂けないことがありますのでご注意ください。</p>
2019年 7月中下旬 （予定）	<p style="text-align: center;">説明会・事前研修</p> <p>場所：東京都内</p> <p>※ 開催場所の詳細や開催日時は確定次第ご連絡致します。</p> <p>※ 参加誓約書をご提出いただきます。誓約書には参加者ご本人の署名・押印に加え、必ず保証人欄にご両親等の署名・押印をお願いいたします。また鉛筆書きではなく、ボールペン等で記入して下さい。</p> <p>※ 研修の重要事項のご連絡や研修のしおりの配付等を行いますので、できるだけご参加下さい。</p> <p>※ 説明会の前後に各種事務連絡や事前課題の提出等についてご連絡する場合がありますので、メールを定期的にご確認下さい。</p>
2019年 8月7日～8月13日	<p style="text-align: center;">研修ご参加</p> <p>体調管理にお気をつけてご参加下さい。</p>

キャンセルについて

2019年6月25日以降のキャンセルの場合、下記キャンセル料が発生します。キャンセルの場合は、電話(042-736-8972)にて必ず環境修復保全機構（担当：上野）に直接ご連絡頂くか（受付時間：月曜日～土曜日 10:00～17:00）、キャンセルの旨を記載した書面を簡易書留にてご郵送下さい。

《キャンセル料規定》

2019年6月24日まで（簡易書留は消印有効）	：キャンセル料はかかりません
2019年6月25日～7月1日まで（簡易書留は消印有効）	：参加費の50%のキャンセル料がかかります
2019年7月2日～7月13日まで（簡易書留は消印有効）	：参加費の90%のキャンセル料がかかります
2019年7月14日以降	：参加費の100%のキャンセル料がかかります



2019 年度緑の国際ボランティア研修 参加申込履歴書

写 真

6ヶ月以内撮影
無帽上半身

下記のとおり相違ありません。

西暦 年 月 日

ふりがな			男・女	ローマ字 (パスポート記載と同じ)	
氏 名	印			(姓)	(名)
生年月日	昭和 年 (西暦 年) 月 日生 (年齢 満 歳)				
現住所	ふりがな 〒		電話 FAX E-mail		
所 属	会社名 大学名		大学	学部	
	(専攻名:)				
渡航中の国内連絡先	ふりがな 住所 〒		電話 FAX		
	ふりがな 連絡者		本人との関係		
健康状態	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 病弱	既往症	治療中の疾患		
ボランティアなど何らかの海外活動の体験	期間	渡航国名	活動内容		実施団体名、活動名、その他
特 技					
語学力 (自己申告)	英 語	A B C D	(資格)		A : ディベートができる B : 日常会話が可能 C : 挨拶程度 D : 全くできない
	語	A B C D			
その他	緑の国際ボランティア研修をどこで知りましたか? (具体的に:)				
	パスポート 無 / 有 (有効期限: 年 月) NO.				

※ 渡航中の国内連絡先は緊急連絡先にもなります。確実に連絡が取れる場所を記載してください。